

# 「静岡の戦争と空襲 9」

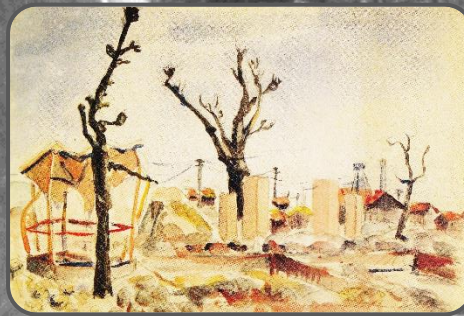
2022年12月2日(金)~2023年5月28日(日)



遺品のアコーディオン（伊藤ひさ子さん寄贈）



蒲原防空監視哨資料（望月公夫さん寄託）



「江尻国民学校消失」（山梨江美子さん画）



丸子の少年（米国立公文書館蔵）

航空写真:1945年5月17日  
沼津市街地に落下する爆弾  
(米国立公文書館蔵 工藤洋三さん提供)

【展示内容】 19世紀末の歩兵第34連隊の設立から、日中戦争、太平洋戦争、空襲に至るまでの静岡の戦争を時系列で解説し、遺品や焼夷弾などの実物資料を展示します。

- 見どころ: フィリピンで戦死した若者のアコーディオンと楽譜、蒲原防空監視哨資料、長沼空襲資料など。
- 特集「米軍資料から見た静岡県の空襲」: 初公開の航空写真や「空襲・戦災を記録する会」から提供を受けた県内への累計100日にもおよぶ攻撃概要リストを公開します。

開館: 毎週 金・土・日 11:00~16:00 (団体要予約)  
会場: 静岡平和資料センター TEL・FAX 054-271-9004